



栃木県看護連盟だより



上都賀総合病院
看護師
山形 文子

平成22年度 国会見学に参加して

私が国会見学に参加したのは参議院議員高階恵美子さんが当選してまもなくであり、私自身、始めてでした。

高階恵美子さんを当選すべく「ホップ・ステップ・ジャンプ」活動の中で、実際にお会いする機会があり、明るく・熱意のこもった話しがとても心に残りました。そして私達もやる気ができるようなエネルギーッシュな雰囲気に圧倒されました。私は2年前病棟師長になり、夜勤や超過勤務は当然のことと半ばあきらめ、厳しい勤務の中でも、出来るだけ患者の支援をしたいと頑張ってきました。

しかし、病棟スタッフの疲弊している姿を師長という立場から目の当たりにし、休暇取得や業務調整、また業務の効率化を図ろうと日々奔走していますが、思うような成果にはなかなか繋がりません。そういったジレンマと焦りを感じていました。こうした折り国会見学の計画を知り、もう一度エネルギーッシュな高階議員の活動を少しでも見せて頂けたらと思い、国会見学に参加しました。

高階議員は、いつものように明るく元気いっぱい、そしてきっぱりとした口調で現在の活動状況を述べられました。看護職が、楽しく・豊かに・堂々と、国民の健康福祉に貢献する為に、課題に取り組んでいる。ヒューマンケア中心の地域づくり、この切なる希望をかなえることができる「いのち」に寄り添う看護の技である。「人の生きる力を守るプロとして」寡黙に頑張るだけではなく、何をどう変えていくのかを一人ひとりが考えること。また、国政に直接かかわる人を通して、私たちの声を社会に届けていく「いのちと暮らしを守り抜いていく」「きつい、きたない、きびしい」から「賢く、健康的で、確実に仕事する」の「前向き3K」への転換、これらのことと政治の場で発信する。そのような高階議員の話を聴き、確かな手ごたえと、今後への期待を胸いっぱいに帰路につくことができました。

第78回 自由民主党大会に参加して

栃木県看護連盟幹事長 直井 八重子

去る1月22日(土)グランドプリンスホテル赤坂「五色の間」にて第78回自由民主党大会前夜祭が開催された。

そこで、私達が応援した高階恵美子参議院議員が晴れの司会を担当し、堂々と大役を果たした。マイクを持つと、いつもの名調子「みなさま、こんばんは!!」と。ドレス姿が素敵でした。参議院選挙での上位当選、高階議員の「やる気」が認められたことは、私達看護連盟の誇りです。

自民党内では、女性局長代理、ネットメディア局次長、厚生労働部会副部会長の重責を担っている。今、看護問題小委員会副会長となりこれから、「看護が中心となる看取りの場を確保」と、地域の現状を視察中です。公約実現に向けて活動している高階参議院議員に惜しみない支援をおくりましょう。

翌日の自由民主党大会では、300余名が出席し、自民党组织を立て直し、統一地方



自民党大会。清水嘉与子日本看護連盟会長が表彰されました

ウェルカムパーティー



選挙に勝利し政権奪還をと自民党7つの重点政策を掲げ、みんなの力で日本を立て直そうともありました。大会表彰では、自民党栃木県連の推薦により優秀党组织に栃木県看護連盟が選ばれて、表彰を受けました。4月の統一地方選挙に向けて、皆様の力強いご支援をお願いいたします。